

美 風

2年生の実践 生活科

「おいしい野菜を育てよう」

1学期は一人一鉢でミニトマトを育てました。一人ずつトマトに名前を付けて、愛着をもって育てました。学年園ではきゅうり、なす、ピーマン、えだまめを育てました。

実った野菜は、給食の時にみんなで一緒に食べ、2学期にはピザパーティーをしました。「苦手な野菜も食べられるようになったよ」と笑顔で話す子もあり、自分で育てた野菜を、おいしく食べることに喜びを感じることでできた学習となりました。



「レッツゴー町探検」

10月には、美和文化会館へ探検に行きました。図書館や大ホールの裏側にも入らせていただいて、普段はなかなか見ることができないところを見せてもらい、とても貴重な経験となりました。また、栄養教諭の玉谷先生には、給食センターについて教えてもらう出前授業を行っていただきました。探検には行けませんが、いつも食べている給食がどのように作られているのかを知ることができ、とてもよい勉強となりました。



「サツマイモの苗植え & 芋掘り」

5月に苗を植えて、農業委員さんが手入れを続けてくださったサツマイモを10月に収穫しました。豊作で、みんな大きなさつまいもが折れないように、丁寧に掘り進めました。11月には、お世話になった農業委員さん、1年生を招いて秋のフェスティバルを行う予定です。



「つくろうあそぼうくふうしよう」

2学期からは、生活科の学習でおもちゃ作りをしています。風やゴム、磁石、水、ひもなどの力を利用して動くおもちゃを作ります。何度も失敗しながら、試行錯誤して完成を目指します。秋のフェスティバルで農業委員さんや1年生の子にも楽しんでもらえるよう、頑張っています。

(2年担任 村上桂子 佐藤律子 坂田未歩)



今後の予定

12月	1日(木)	持久走大会	1月	6日(金)	始業式
	2日(金)	持久走大会予備日		10日(火)	給食開始
	13日(火)~16日(金)	個人懇談会		26日(木)	学校保健委員会
	21日(水)	給食終了			
	22日(木)	終業式			
	23日(金)	天皇誕生日			

福祉実践教室

10月11日(火)、今年も4・5・6年生を対象に福祉実践教室が行われました。

まず最初に、体育館で車椅子に乗っている吉田さんのお話を聞きました。吉田さんは競輪の選手でしたが、交通事故に遭われて、背骨を痛め、歩けなくなりました。でも、仲間や家族の支えで、また元気に生活できるようになりました。特別な車で自分が行きたい場所へも行けるようになりました。そんな吉田さんのお話から、たくさんのことを学びました。「福祉とは、普通のくらしの幸せをつくること。いろいろな人の違いをお互いに認め合い、みんなが幸せな世の中、社会をつくるということ。」「いろいろなマークは、みんなに知ってもらい、行動してもらうためということ」「思いやりが大切ということ」「小学生は、みんなで仲良く力を合わせること」「あきらめない、チャレンジする心をもって欲しいということ」



その後は、点字・手話・車椅子体験・認知症サポーター講座の4つに分かれて、それぞれ講師の方と一緒に学びました。手話の教室では、指文字や手話、ジェスチャーを使って、基本的なあいさつや言葉を勉強しました。耳の聞こえない人とも、いろいろな方法を知っていれば、事柄や気持ちを伝えることができるということが分かりました。まずは、「知る」ということが大切なのです。

福祉実践教室で学んだこと、それは「人に対する優しさ、思いやり」ということだと思います。その優しさを誰に対してももてる人間であって欲しいと思います。

(福祉実践教室担当 金子 浩志)



サッカー・バスケットボール競技会



10月26日(水)にサッカー・バスケットボール競技会が開かれました。1ヶ月という短い練習期間でしたが、参加した児童は一生懸命に取り組んでいました。大会当日、練習の成果を十分に発揮し、女子バスケ部、サッカー部は優勝、男子バスケ部は3位という成績を収めることができました。6年生は中学校で、4、5年生は来年の主力として活躍してくれることを願っています。

(体育担当 八代 一輝)

